

令和6年度 事務事業マネジメントシート

| 事務事業No. | 5- | 1 | |
|---------|----|---|---|
| 会計 | 款 | 項 | 目 |
| 一般 | 2 | 1 | 6 |

政 策 3 みんなが活躍できる地域共生社会をつくるために

施 策 3-5 男女共同参画社会の実現

課名 町民課

係名

1 事務事業の目的・内容

| | | | | |
|------|--|------------------|------------------------|---|
| 事業目的 | 対象 | 住民、町内団体、学校、事業所など | 目的 (対象がどのような状態になっているか) | 女性と男性が互いに人権を尊重し、喜びも責任も分かち合い、性別にかかわりなくその個性と能力を十分に發揮できる社会、いわゆる「男女共同参画社会」を実現させる。 |
| 事業内容 | 男女共同参画事業…第4次東員町男女共同参画プランに掲げられた4つの基本目標を推進し、それぞれの目標における2027年までの数値目標の達成を目指す。男女共同参画推進委員会でのプランの進捗管理を行いつつ、講座や映画等の啓発活動についても従前どおり実施していく。 三重県産業支援センターと共に開催する地域活性化雇用創造プロジェクトや三重県内男女共同参画連携映画祭により啓発活動を行う。 | | | |

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

| 指標 | 指標名 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 単位 | 目標方向 | 令和7年度（目標） |
|----------|----------------|-----------|-------|-----------|----|-----------|-----------|
| | 1 男女共同参画啓発回数 | 1 | 2 | 3 | 回 | → | 2 |
| 2 | 審議会における女性委員の比率 | 32.8 | 34.5 | 33.7 | % | ↓ | 35.0 |
| 3 | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | |
| | | 令和5年度（決算） | | 令和6年度（決算） | | 令和7年度（予算） | |
| | 全体事業費（千円） | | | 304 | | | 446 |
| 財源 内訳 | うち一般財源 | | | 223 | | | 95 |

3 事務事業の評価、今後の方針性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方針性

| 個別評価 | 必要性 | 今後の必要性 | A 必要性は高まると考えられる | 有効性 | 目標達成度 | A達成できた |
|------|-----------------------------|---------|----------------------|-----|---------|------------|
| | | 町閥与の必要性 | B町が担うとともに、町民協働を進めるべき | 効率性 | 対象者の適切性 | A対象者は適切である |
| | | | | | コストの削減 | A削減の余地はない |
| 総合評価 | II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき） | | | | | |

(2) 事務事業の業務改善について

| | | | |
|----------------|--|----------|--|
| ①R6年度の改善計画 | 第4次男女共同参画プランに基づき、事業を着実に進めいかなければならない。また、職員に対してアンコンシャスバイアスについて動画視聴での研修を実施し、意識の醸成を図る。 | ③取組の課題 | 男女ともに、性別による役割についての固定概念が未だに散見されている。また、女性側で社会への参画を躊躇する傾向もあり、この意識を改めていくことが課題である。 |
| ②R6年度に実施した取り組み | 三重県内男女共同参画連携映画祭及びヴィアティン三重の試合会場で男女共同参画に係る啓発活動を行った。また、職員に対してアンコンシャスバイアスについて動画視聴での研修を行った。 | ④今後の改善計画 | 第4次男女共同参画プランに基づき、事業を着実に進めいかなければならない。また、職員に対してアンコンシャスバイアスについて動画視聴での研修を実施し、意識の醸成を図る。 |